

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、 工夫している点 など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	4	0	0	活動の内容によってはスペースが足りないこともあります。
	2	職員の配置数は適切であるか	4	0	0	基準の人数は確保しています。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	1	3	0	<ul style="list-style-type: none"> ・段差が多い。建物がバリアフリーに適したものではないと思います。 ・スロープがなく廊下から部屋に入る際も段差が多いです。 ・バリアフリーではありません。 ・身体的な支援の必要な子が少なく、段差等の配慮は少ないです。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	3	1	0	反省はあるときと、ないときがあります。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	4	0	0	実施しています。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	4	0	0	ホームページに載せています。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	2	2	0	監査以外で外部評価があるなら行ってほしいです。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	4	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・職員会議の時間を利用して研修も行っています。 ・研修に参加できなかった職員にも口頭などで伝えるようにしています。
	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	4	0	0	保護者との面談やアセスメントを行い、職員間でしっかりと情報共有を行い、計画書の作成をしています。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	3	1	0	アセスメントを行っています。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	3	1	0	保育士が立案し意見は出し合っています。

適切な支援の提供	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	4	0	0	・新しい活動を探し子どもが期待をもって参加できるよう工夫しています。 ・季節に合わせたイベントなども取り組んでいます。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	4	0	0	それぞれの子どもに応じた課題を話し合っている。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	4	0	0	個別活動・集団活動の両方の支援内容を取り入れるようにしています。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	2	2	0	支援の内容や気になる事の共有、役割分担について確認をしています。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	3	1	0	児童の変化や問題点など、職員間で共有しています。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	4	0	0	記録は連絡帳が多いです。
	関係機関や保護者と	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	4	0	0
19		ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせで支援を行っているか	3	1	0	支援を組み合わせで行っています。
20		障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	4	0	0	参加しています。
21		学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	3	1	0	・連携が難しい部分もある。 ・送迎時などに学校の先生と情報共有をさせてもらっています。
22		医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	3	1	0	・現在、医療的ケアが必要なお子様はいません。
23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	4	0	0	会議などを通して情報共有を行っています。	
24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	2	2	0	障害福祉サービス等から情報を求められたら、保護者の承諾を得て情報を共有します。	
25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	4	0	0	午前中の研修で行ける場合は参加しています。	

の 連 携	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	1	2	1	地域のハロウィンパーティーに参加してみるなど交流を取り入れています。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	2	2	0	子ども支部会などに参加しています。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	4	0	0	連絡帳や送迎時にその日の様子を伝え共通理解を持て利用にしています。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	3	1	0	保護者の性格を十分考慮しながらも子どもにとって必要な支援、声かけを促すようにしています。
保 護 者 へ の 説 明 責 任 等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	4	0	0	契約時に説明させていただいています。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	4	0	0	相談はその都度応じ、職員間でも話し合い、対応、支援を行っています。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	2	1	1	<ul style="list-style-type: none"> ・行事では保護者同士の関わりがあります。 ・行事を行っているが参加する保護者は決まっていなかなか難しいと思います。 ・行事で交流ができる家庭もあるが偏りがあるかもしれないです。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	4	0	0	職員間で話し合い、迅速に対応しています。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	4	0	0	ホームページ、Facebook、インスタグラムで活動の報告を行っています。
	35	個人情報に十分注意しているか	4	0	0	事務所に保管しています。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	4	0	0	絵カードなどを状況に応じて行っています。連絡帳などで保護者とやり取りをしています。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	4	0	0	交流する機会を持っていません。

非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	4	0	0	感染症対策マニュアルは看護師が随時更新して新しいものをお渡しするようにしています。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	4	0	0	毎年、避難訓練を行っています。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	4	0	0	・代表者が研修に参加し、ほかの職員に申し送りをしています。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	4	0	0	・どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うのか把握していません。 ・身体拘束が必要なケースを見たことがないです。 ・身体拘束が必要な場合はご家族に確認し計画書に記載しています。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	4	0	0	・医師の指示所があるのかわからない。 ・アレルギーの有無を確認しご家族に同意をいただいています。
43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	4	0	0	ヒヤリハット発生時には報告書を作成し職員間で情報共有し再発防止に努めています。	